

少数台数のリコール届出の公表について (令和3年8月分)
------------------------------

リコール対象が少数である100台未満の届出について、令和3年8月は10件の届出がありましたので公表します。

## 1. 届出者：極東開発工業株式会社

届出日	届出番号	車名、型式、通称名等	対象台数	製作期間
8月3日	4996	車名：日野 型式：2KG-FS1EHG 他 通称名：日野プロフィア	9	平成31年3月27日～ 令和2年10月16日
不具合の部位等	粉粒体運搬車の動力取出し装置（P. T. O.）からタンク加圧用コンプレッサの駆動軸において、駆動軸同士を連結するセンタベアリングを固定するための取付金具の設計が不適切なため、シャシ着裝の燃料タンクと当該取付金具が接触するおそれがある。そのため、そのままの状態で使用を続けると、燃料タンクの摩耗が進行し、最悪の場合、タンクが損傷して燃料が漏れるおそれがある。			

## 2. 届出者：ポルシェジャパン株式会社

届出日	届出番号	車名、型式、通称名等	対象台数	輸入日
8月3日	外 3264	車名：ポルシェ 型式：ABA-E3K29 通称名：Cayenne S	1	平成30年10月25日
不具合の部位等	操舵装置において、製造時にステアリングコラムとステアリングギアボックスを接続するためのボルトの締め付けトルク管理が不適切なため、ボルトが正しくと締め付けられていないものがある。そのため、当該ボルトがゆるみ、異音が発生し、最悪の場合、ボルトが外れることで、接続部も外れ、かじ取り操作ができなくなるおそれがある。			

3. 届出者：メルセデス・ベンツ日本株式会社

届出日	届出番号	車名、型式、通称名等	対象台数	輸 入 期 間
8月5日	外 3263	車名：メルセデス・ベンツ 型式：3DA-447811C 通称名：V 2 2 0 d	4	令和2年12月28日～ 令和2年12月28日
不具合の部位等	右側ルーフレールのセンターフットにおいて、製造機器の管理が不適切なため、ルーフレールと締結しているボルトの締付けトルクが不足しているものがある。そのため、使用過程で当該ボルトが緩み外れることで、最悪の場合、ルーフレールに固定した積載物が落下し、他の交通の妨げになるおそれがある。			

4. 届出者：A s t o n M a r t i n L a g o n d a L i m i t e d

届出日	届出番号	車名、型式、通称名等	対象台数	輸 入 期 間
8月6日	外 3215	車名：アストンマーティン 型式：7BA-AM801 通称名：D B X	68	令和2年8月31日～ 令和3年2月9日
不具合の部位等	インストルメントパネルのソフトウェアが不適切なため、後席シートベルト非装着警告表示がイグニッションオン時に作動しない、及び走行中に後席シートベルトを外したときにシートベルト非装着警告表示と警告音が作動しない。			

5. 届出者：ピーシーアイ株式会社

届出日	届出番号	車名、型式、通称名等	対象台数	輸 入 期 間
8月17日	外 3259	車名：ロイヤルエンフィールド 型式：ME3EHP1 通称名：I N T 6 5 0	97	平成31年3月19日～ 令和2年10月28日
不具合の部位等	ブレーキキャリパーにおいて、ピストン摺動部の金属表面処理が不適切なため、融雪剤により錆が発生するものがある。そのため、摺動部の錆が抵抗となり、当該ピストンの戻りが悪くなり、最悪の場合、ブレーキが引きずるおそれがある。			

6. 届出者：フォルクスワーゲングループ ジャパン株式会社

届出日	届出番号	車名、型式、通称名等	対象台数	輸 入 期 間
8月24日	外 3262	車名：ベントレー 型式：7BA-BADCU 通称名：ベンテイガ V8	6	令和2年12月17日～ 令和3年1月20日
不具合の部位等	後部サスペンション機構において、サスペンションアーム類を固定するナットの材料が不適切なため、車両使用過程で当該ナットに亀裂が発生することがある。そのため、アーム類の固定部が緩むことで直進安定性が損なわれ、最悪の場合、ハンドル操作が困難となるおそれがある。			

7. 届出者：ゼネラルモーターズ・ジャパン株式会社

届出日	届出番号	車名、型式、通称名等	対象台数	輸 入 期 間
8月24日	外 3270	車名：シボレー 型式：7BA-A1XC 通称名：カマロ	83	令和2年7月22日～ 令和3年5月13日
不具合の部位等	エンジンコントロールシステムにおいて、燃料噴射制御のソフトウェアが不適切なため、特定条件下において正しく制御できないことがある。そのため、燃料噴射時間が長くなることがあり、最悪の場合、排気ガスが濃くなりすぎることにより、排出ガス基準値を超えるおそれがある。			

8. 届出者：株式会社加藤製作所

届出日	届出番号	車名、型式、通称名等	対象台数	製 作 期 間
8月26日	5001	車 名：日野 型 式：2PG-FE2ABA 他 通称名：日野レンジャー	12	平成29年12月29日～ 令和3年2月26日
不具合の部位等	路面清掃車（道路作業車）の電気配線において、作業用エンジンのスタータモータ配線の配索が不適切なため、エンジンエキゾーストマニホールドの熱により配線被覆が溶損するものがある。そのため、そのままの状態で使用を続けると、配線が露出して短絡し、最悪の場合、配線被覆に引火して車両火災となるおそれがある。			

9. 届出者：McLAREN AUTOMOTIVE ASIA PTE LIMITED

届出日	届出番号	車名、型式、通称名等	対象台数	輸 入 日
8月26日	外 3273	車名：マクラーレン 型式：7BA-P22GT 通称名：マクラーレンGT	1	令和元年9月27日
不具合の部位等	ブレーキキャリパーにおいて、ブレーキオイルを通すバンジョーボルトの製造工程管理が不適切なため、ブレーキオイルを通す穴がないボルトが取り付けられているものがある。そのため、ブレーキキャリパーにブレーキオイルの供給ができないため、ブレーキが動作しないおそれがある。			

10. 届出者：東邦車輛株式会社

届出日	届出番号	車名、型式、通称名等	対象台数	製 作 期 間
8月27日	4999	車 名：日野 型 式：2KG-FN1AJG 他 通称名：日野プロフィア 他	37	平成29年9月29日～ 令和3年5月7日
不具合の部位等	タンクローリーの床下配管において、荷下ろし用ポンプステーの剛性が不十分なため、走行負荷がポンプに作用した際、ポンプ近接配管のクロス部に過度の負荷が生じ、配管に亀裂が発生するものがある。そのため、そのまま使用し続けると、荷下ろし作業中に積載物が漏れ、最悪周囲に火種があった場合に地面へ滴下した積載物が発火して火災になるおそれがある。			

【参考】

●令和3年8月のリコール届出件数

		内 訳	
		対象台数 100 台以上	対象台数 100 台未満
国産車	6 (-5)	3 (-6)	3 (+1)
輸入車	13 (-5)	6 (-8)	7 (+3)
計	19 (-10)	9 (-14)	10 (+4)

※ ( ) 内は、対前年度同月比

●令和3年度のリコール総届出件数及び総対象台数

<速報値>

	届出件数			対 象 台 数		
	国産車	輸入車	合 計	国産車	輸入車	合 計
4	22(+5)	14(-5)	36(±0)	466,015(+255,955)	15,775(-100,519)	481,790(+155,436)
5	16(+5)	6(-5)	22(±0)	634,491(+553,616)	29,239(+15,312)	663,730(+568,928)
6	22(+6)	21(+10)	43(+16)	1,337,768(-654,056)	6,813(-2,725)	1,344,581(-656,781)
7	12(-8)	21(+6)	33(-2)	238,458(+55,201)	81,554(+10,756)	320,012(+65,957)
8	6(-5)	13(-5)	19(-10)	14,231(-129,864)	29,590(-8,297)	43,821(-138,161)
小計	78(+3)	75(+1)	153(+4)	2,690,963(+80,852)	162,971(-85,473)	2,853,934(-4,621)

※ ( ) 内は、対前年度同月比

(問い合わせ先)

国土交通省自動車局審査・リコール課 リコール監理室 溝手・伊藤 電話 03-5253-8111 (代表) (内線 42361)
---